

科目ナンバー				科目名	Glocal Honors演習Ⅳ		
教員名	村山 賢哉			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	本演習は共愛グローバルオナーズの一環として行われる。オナーズ演習Ⅲでは、経済・経営についての理解を深めながら、企業と社会の関わりの中で生じる様々な課題について検討していく。						
到達目標	本演習では実践的な学習を重視するため、グループワーク・グループディスカッション・プレゼンテーションを中心に行う。そして、学びの成果を学外コンテストにて発表し、対外的な視点からの評価を受けることで、自己と他者の関係に注目しながらコミュニケーションを磨き上げることができるようになることを目標とする。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	ビジネス書・専門書などの文献調査や企業調査を行い、それを基にレポートやプレゼンテーションにまとめ、学内外へ発表していく。 フィードバックは授業時間内のみならず授業時間外も教員との頻繁なコミュニケーションにより行う。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	グローバルオナーズ生であることが受講受験となる。また、経営学・経済学入門・マーケティングなど、経済・経営系科目の履修を推奨する。						
アセスメントポリシー及び評価方法	演習への積極性50%、各種成果物(レポート、プレゼンテーションなど)50%の割合で評価する。						
教材	講義時間内で随時提示する。						
参考図書	講義時間内で随時提示する。						
内容・スケジュール	ケース・スタディ、時事問題、文献、インターネット資料など、様々な素材を用いながら、グループワーク・グループディスカッションを行い、社会で生じる事象を多面的に捉える手法を学ぶ。また、与えられたテーマについて分析し、プレゼンテーションを行う。						

Number		Subject	Glocal Honors演習IV			
Name	村山 賢哉 (Murayama Kenya)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	0	The aim of this seminar is to help students acquire an understanding of economics and business management. We also discuss the social issues that arise in the relationship between the company and society.				